



令和4年3月5日
名古屋地方気象台

東海地方の春一番に関するお知らせ

本日、東海地方で「春一番」が吹きました。

沿海州には低気圧があって、前線が日本海を南下しています。このため東海地方では沿岸部を中心に南よりの風が強まり、気温も平年の最高気温を上回っています。

このため、本日（3月5日）を東海地方の春一番とします。

なお、昨年（令和3年）の東海地方の春一番は2月20日でした。

本日14時までの各地の最大風速と最高気温は次の通りです。

| | | 最大風速 | 最高気温 |
|-----|-----|-----------------|--------------|
| 名古屋 | 南南西 | 4.3メートル（14時00分） | 17.6（13時53分） |
| 岐阜 | 南東 | 3.4メートル（12時34分） | 14.8（12時30分） |
| 津 | 西 | 9.0メートル（13時45分） | 18.8（13時43分） |
| 静岡 | 南西 | 6.9メートル（10時52分） | 19.2（13時59分） |

津では、13時49分に平均風速で「西南西 8.6メートル」を観測しました。

「春一番」は立春から春分間に吹く暖かい南よりの風のうち最初のもので、発達中の低気圧が日本海を通過するときに起こります。東海地方では、東海地方の地方気象台（名古屋・岐阜・津・静岡）のうちいずれかで、日最高気温が平年値を上回り、最大風速8m/s以上の南寄りの風が吹き、気圧配置等の気象条件を考慮して「春一番のお知らせ」を発表しています。なお、「春一番」については、気象学的な根拠・意味が明確でないことから平年値などの統計は行っていません。

問い合わせ先：名古屋地方気象台 電話 052-751-5125